

公益社団法人愛知県医師会 第1回(定例)理事会議事録

開催日時：平成28年4月14日(木) 午後2時35分～午後5時10分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／市川 朝 洋 吉田 貴 伊藤 健 一 城 義 政 加藤 雅 通

大輪 芳 裕 樫尾 富 二 樋口 俊 寛 伊藤 富 士 子 瀬 瀬 雅 明

細川 秀 一 森 孝 生 城 卓 志 野田 正 治

監事／岩瀬 敬 紀 可世木 成 明 榊原 一 基

代議員会副議長／川上 雅 正 杉田 洋 一

欠席者

理事／西山 朗

代議員会議長／水野 和 夫

議事録作成者 加藤 結 花

※柵木会長離席のため、報告事項13は山本副会長が議事を行った。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者22名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

一承認事項一

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①愛知県、公益社団法人愛知県看護協会主催の平成28年度「看護の日」及び「看護週間」の後援について

②半田市医師会(会長 花井俊典)主催のAED(BLS)講習会〔5/14(土)・11/12(土)〕の共催について

③一般社団法人愛知県歯科医師会(会長 渡邊正臣)主催の平成28年度「歯と口の健康週間(歯の健康センター)」の後援について

- ④一般社団法人愛知県鍼灸マッサージ師会(会長 山ノ下藤美雄)主催のマッサージ健康公開講座〔6/5(日)〕の後援について
- ⑤スポーツドクター愛知県連絡協議会(会長 井戸田仁)主催の平成28年度スポーツドクター愛知県連絡協議会研修会〔7/2(土)〕の後援について
- ⑥豊橋市医師会(会長 権田隆実)主催の日医認定産業医研修会〔10/19(土)・20(日)〕の共催について

市川理事より説明され、1-(1)-①～⑥について一括承認を求め、承認された。

- (2)中京テレビ放送株式会社(事業局局長 増田正也)主催の「ずっと青春応援団 グッドライフフェスタ」〔4/27(水)～4/29(金・祝)〕の後援について

市川理事より説明され、承認された。

- (3)愛知県眼科医会(会長 湯口幹典)の顧問の委嘱について

市川理事より説明され、本会柵木会長の顧問委嘱依頼が承認された。

- (4)平成28年度「愛知県生徒指導推進協議会」委員の推薦について

市川理事より説明され、学校保健部会幹事の後藤正己先生(名古屋市)の推薦が承認された。

- (5)第19回日本在宅医学会大会(大会長 葛谷雅文)の行う「第19回日本在宅医学会大会」〔H29.6/17(土)・18(日)〕の後援及びプログラム委員の推薦について

市川理事より説明され、後援及び本会野田理事のプログラム委員の推薦が承認された。

- (6)愛知医科大学(医学部長 岡田尚志郎)非常勤講師の委嘱について

市川理事より説明され、愛知医科大学の岡田医学部長より、本会の大輪理事及び愛知県救急医療情報センターの野口顧問の委嘱依頼が承認された。

- (7)藤田保健衛生大学(医学部長 岩田仲生)主催の平成28年度医学部4学年「地域医療・安全管理」の講義への講師依頼について

市川理事より説明され、本会の柵木会長の講師依頼が承認された。

- (8)地球温暖化防止対策(クールビズ)の実施について

市川理事より説明され、本会も日本医師会と同様5月1日(日)から10月31日(月)

までの実施が承認された。

柵木会長より、執行部については6月頃からの実施とすると発言された。

(9)平成28年度愛知県医師会諸会議日程(案)について

市川理事より説明され、理事会、県下医師会長等協議会、代議員会、日医代議員と本会役員との合同協議会等の開催日が承認された。

柵木会長より、代議員会の詳細については後ほど説明をするよう発言された。

(10)第177回(定例)代議員会〔6/18(土)〕の次第について

市川理事より説明され、承認された。

開催時間は15:30からとし、終了後懇親会を開催するのでご予定いただきたいと発言された。

柵木会長より、この代議員会で新役員の選任、選定が行われると説明された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

*は共催・協賛等

柵木会長より、以下のNo. 1~2の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	5/14(土)	愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)講演会(第1回)	中区役所ホール	加藤理事 大輪理事
2	*5/14(土)	日医生涯教育協力講座セミナー 認知症に寄り添う～地域生活継続 可能な社会に向けて～	ミッドランドホール	森理事 城(義)理事

3. 理事会電子会議システム端末機(iPad)の更新について

市川理事より説明され、相見積もりの結果、名古屋市医師会協同組合に決定し、リースで運用することが承認された。また、新役員就任後最初の理事会より新しい機器に入れ替えることも併せて承認された。

4. 健康教育活動推進事業の委託契約及び一部再委託について

吉田理事より説明され、愛知県と委託を締結することが承認された。また、本事業で運営している健康情報ポータルサイト「あいち健康ナビ」の企画・運営事業について、前年度と同様に㈱中日アド企画へ再委託することが承認された。

5. 愛知県勤務医師生活協同組合の行う講演会〔6/15(水)〕の共催について

伊藤(健)理事より説明され承認された。

6. 平成 28 年度地域別救急・災害医療対策推進事業補助金配分(案)、診療科別救急・災害医療対策推進事業費補助金配分(案)について

城(義)理事より説明され、補助金配分額(案)が承認された。

7. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員変更について

加藤理事より説明され、野波敏明先生(東名古屋病院院長)の退職に伴い、今井常夫先生(愛知医科大学病院)を委員長に、今井先生の後任に児玉貴光先生(愛知医科大学病院 医療安全管理室 副室長 専任医師)の就任が承認された。

8. 愛知県医師会治験に係る費用(内規)の改訂について

加藤理事より、セントラル IRB 等が事務的な手間を省き手頃な価格で行っているため、本会の新規案件が減少している。このことにより、平成 28 年 4 月 1 日に遡及し、本会の費用について見直しし、減額することとなったと説明され、承認された。

9. 愛知県広域予防接種事業運営委員会委員の変更について

瀨瀨理事より説明され、北條泰男先生(愛知県小児科医会)から岡田純一先生(愛知県小児科医会)への委員変更が承認された。

ここで会長より、承認事項 1 - (9)で発言された代議員会の詳細について、市川理事へ説明を求められ、**※平成 28 年度愛知県医師会諸会議日程(案)について**市川理事より、以下の通り説明された。

「定款第 15 条 代議員の任期は、選出後最初に到来する 5 月 1 日より 2 年間とする。」故に、第 176 回(臨時)代議員会より新代議員が出席することとなる。「定款第 20 条 代議員会は、定例代議員会及び臨時第議員会の 2 種とする。同条第 2 項 定例代議員会は、毎事業年度終了後 3 箇月以内に開催する。」

故に、4 月～6 月の間に開催する必要。4 月中であれば現代議員で決算代議員会(定例)を行うことができるが、現実には難しく、5 月 1 日より任期の新代議員で旧年度の決算を行うこととなる。役員の任期については、「定款第 31 条 理事及び監事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定例代議員会の終結の時までとする。」よって、第 177 回(定例)代議員会には、新代議員と現執行部が出席することとなる。また、現議長、副議長の任期は、4 月 30 日までであり、第 176 回(臨時)代議員会で、新議長、副議長の選出を行うまでは、議長、副議長は不在となるという矛盾が生じてしまう。

伊藤副会長より、現役員が新代議員となった場合の説明を求められ、市川理事より、昨年の第 174 回(定例)代議員会で「定款第 14 条第 3 項 代議員は本会の役員及び裁定委員を兼ねることができない。ただし、現行の役員若しくは裁定委員が、第 31 条に規定する定例代議員会が開催される年度の 5 月 1 日より新たに代議員に就任する時に限り、第 31 条に規定する定例代議員会終結の時まで兼ねることができる。」

と改めた回答をされた。

柵木会長より、第 177 回(定例)代議員会では、議事を終え、閉会した後に現執行部は退場する。代議員協議会後に新執行部の紹介をし、懇親会に移るという形式になるので、ご承知おきいただきたいと説明された。また、第 176 回(臨時)代議員会は選挙代議員会となるため、現役員の出席は不要であると発言された。

—協議事項—

10. 会費の減免申請について

市川理事より説明され、尾北医師会及び名古屋市医師会並びに豊橋市医師会より申請があった会費減免申請が承認された。

11. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 第 136 回日本医師会臨時代議員会 [3/27(日)] について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、既に周知のことであるので割愛すると発言された。

2. 中部医師会連合第 10 回常任委員会 [4/6(水)] について

(中部医師会連合主催：名古屋マリオットアソシアホテル)

柵木会長より、今回は特別委員会枠の一つに勤務医特別委員会を開催することとなり、専門医制度について協議すると説明され、本会からは伊藤(健)理事、伊藤(富)理事に委員として出席するよう要請された。

また、日医の次期役員等について、資料に沿って説明された。

3. 平成 27 年度全国医師会医療秘書学院連絡協議会 第 2 回常任委員会及び 第 2 回運営委員会 [3/26(土)]について

(全国医師会医療秘書学院連絡協議会主催：ステーションコンファレンス東京)

加藤理事より、常任委員会では、運営委員会の議事進行について協議したと説明された。運営委員会では、協議会会費 25 万円が群馬県医師会、福岡県医師会の加入により、収入が増えたため平成 28 年度より 20 万円となった。なお、次期当番県である越智滋賀県医師会副会長より、第 66 回全国医師会医療秘書学院連絡協議会定例総会は、9 月 24 日(土)ホテルポストンプラザ草津にて行うことが報告されたと説明された。

4. 日医医療安全対策委員会 [3/30(水)] について

(日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より、10 月から 4 月までの各県の取組みが発表されと報告された。

兵庫県の例を挙げ、比較すると愛知県の報告数は 5 例と少ない。理由としては、医療安全の取組に尽力しており、多くの医療機関に実態が周知されているためではないかと説明された。

5. 日医平成 27 年度都道府県医師会生涯教育担当理事連絡協議会 [3/24(木)] について

(日本医師会主催：日本医師会館)

森理事より、生涯教育関連の報告と平成 28 年度からの日医生涯教育制度並びに日医かかりつけ医機能研修制度について説明された。日医生涯教育制度の一部改正については、前回(H27.12/3)の連絡協議会と同様の内容であり、より具体的な新研修管理システムについて示された。日医かかりつけ医機能研修制度について 4 月より実施する医師会は 22 ヶ所で、愛知県も含み実施検討中は 17 ヶ所である

と報告された。

6. 日医第5回日本糖尿病対策推進会議総会〔3/24(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

森理事より、糖尿病診療データベースの構築、糖尿病重症化予防等に対する政府の方針、埼玉県における市町村国保共同による糖尿病重症化予防について発表があったと説明された。

また、日本糖尿病協会編「糖尿病連携手帳」改訂3版が発行されたと報告され、今回の改訂では、患者さん本位の視点で内容を検証したということであり、今後のさらなる活用が期待されるであろうと説明された。

7. 日医都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会〔3/30(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

野田理事より、本会館にてテレビ会議システムを聴講し、冒頭、横倉会長より本日の参集に対する謝辞と都道府県医師会および郡市区医師会の地域支援事業への積極的な介入を求める挨拶がなされたこと、厚生労働省老健局より在宅医療・介護連携推進事業、認知症初期集中支援チーム等の実施状況および今後の施策について、鈴木常任理事より医師会と地域支援事業との関わりについて説明がなされたことが報告された。また、市町が愛知県の在宅医療サポートセンターの活動を認識していない節があるので、今後、市町との連携を深めていくことの必要性を説明された。

【本会関係会議について】

8. 健康教育委員会〔4/6(水)〕について

(804 会議室)

吉田理事より、平成28年2月・3月実施の健康教育講座について、8月から11月までの健康教育講座の予定について説明された。本年度の健康教育講座地域開催は、11回予定しており、11月から開始すること等を協議したと報告された。また、あいち健康ナビの運営状況については、3月頃に悪性黒色腫のビデオへのアクセスの増加が目立った。その他、本年度の実施事項等について確認をおこなったと報告された。

9. 学校保健部会学校健診委員会〔4/12(火)〕について

(6 階研修室)

吉田理事より、本年度の学校健診における精度管理について協議したと報告された。検討結果のフィードバックについては、本年度より見解を付記してフィードバックをすることとなった。運動器検診の事後措置の協力医名簿を、各地区医師会、各教育委員会に配付したが、父兄には渡さず養護教諭止まりとすることを説明したと報告された。知県腎臓病学校検診マニュアルが改訂されたことに伴い、

5月15日にA会員へ送付するが、3歳児検診での対応に即していないため、マニュアルを使用しないよう注意喚起された。その他、学校保健健診懇談会については、H29.1/14(土)に開催する方向で調整することとなったと説明された。

1 0. 救急委員会 [4/5(火)] について

(7階研修室)

城(義)理事より、報告事項については4月4日までに行われた関係会議等について、協議事項については、平成28年度の救急・災害医療対策事業及び予算等について検討がなされたと報告された。

1 1. 愛知県医師会会員相談窓口第4回事例検討会 [3/30(水)] について

(501会議室)

加藤理事より、案件96件(うち診療報酬に関する相談44件)について協議したと報告された。今回の検討委員会より重要症例のみをピックアップし検討するという形式に変更したと説明され、今回の案件ではネットのロコミについて、点滴の取り違いについて報告された。ネットのロコミは今後増加していくと思われるので、信頼のおける削除業者に依頼し、会員に案内できる仕組みを作ることとなったと説明された。また、会員相談窓口事例検索システムの完成について報告され、掲載事例(2014年分)について検討を行ったと説明された。

1 2. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会 [3/22(火)] について

(801・802会議室)

加藤理事より、事例報告・検討(平成28年3月分)新規事例101事例(No.15-932~15-1023)継続相談30事例/44回 総計149回(歯科4事例)について説明され、特に問題となるような案件はなかったと報告された。また、治療の初期対応、内視鏡検査での感染、薬の副作用、医師の接遇について報告され、投薬の日数について協議を行ったと説明された。

1 3. 治験審査会 [3/23(水)] について

(804会議室)

加藤理事より、継続審査7件(大うつ病3件、統合失調症2件、アルコール依存症・認知症各1件)については、すべて承認されたと報告された。

1 4. 調査室委員会 [3/29(火)] について

(5階医師連盟会議室)

大輪理事より、実態調査について検討し、オプジーゴ問題、日本医師会代議員会の内容について解説、議論を行ったと説明された。また、次回の決議文作成につ

いては村上委員が素案を担当することとなったと説明された。その他、MEDIFAX 記事、Twitter 記事について解説、意見交換を行ったと報告された。

1 5. 調査室委員会 [4/5(火)] について

(5 階医師連盟会議室)

大輪理事より、調査室だよりについて検討し、次回具体的にまとめていただくこととなったと報告された。医療費・オプジーボについて解説、議論を行ったと説明され、実態調査について検討したと報告された。その他、MEDIFAX 記事について解説、意見交換を行ったと報告された。

1 6. 愛知県医師会立名古屋助産師学院入学式 [4/8(金)] について

(愛知県医師会立名古屋助産師学院主催：9 階大講堂)

大輪理事より、入学者は 20 名であったと報告された。

1 7. 平成 28 年度第 1 回男女共同参画委員会 [4/7(木)] について

(801 会議室)

伊藤(富)理事より、報告の後に、継続審議であった「イクボス大賞」の実施要領について検討したと説明された。また、第 13 回男女共同参画フォーラム(平成 29 年度愛知が当番)のメインテーマについて協議し、継続審議となったと報告された。

1 8. 医療安全対策委員会 [3/15(火)] について

(803・804 会議室)

細川理事より、平成 28 年 3 月分委員会提出案件、16 件(新規 11 件、解決 5 件)について検討し、問題となる案件はなかったと報告された。

1 9. 地域医療再生に関する多職種連携協議会 [3/23(水)] について

(5 階医師連盟会議室)

樋口理事より、2 年間のまとめとして、地域医療再生調査研究事業報告書の修正案に沿って参考図表のレイアウト、個人名等の表記方法などの最終確認がなされたと報告された。また、今年度をもって当事業は終了となるため、担当理事より各職能団体委員に対しこれまでの取り組みへの謝辞と今後のより一層の連携体制の強化を要請したと説明された。

2 0. 病院の認知症対応力向上事業 第 7 回認知症対応病院実地指導企画支援会議 [3/24(木)] について

(803・804 会議室)

野田理事より、平成 25 年度より実施している「病院の認知症対応力向上事業」にご協力いただいた医療機関にご出席いただき、認知症対応病院実地指導事業における実施報告及び、各病院の取り組みについて本会議委員との情報交換をおこな

ったと報告された。

2 1. 講演会・研修会等について

樫尾理事より無事終了したことを報告され、出席された執行部への謝辞を述べられた。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	*3/19(土)	平成28年度診療報酬改定に伴う集団指導	1,576 機関	樫尾理事 加藤理事
	*3/21(月・祝)	名古屋市公会堂	404 機関	
		ライフポートとよはし		
	*3/23(水)	ウインクあいち	521 機関	
	*3/25(金)	ウインクあいち	321 機関	
	*3/26(土)	名古屋国際会議場	1,757 機関	

【行政、その他関係団体等会議について】

2 2. 愛知県医療審議会〔3/28(月)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

柵木会長より、資料に沿って基準病床数の変更について、医療介護総合確保法に基づく平成28年度計画事業(素案に)について説明された。

2 3. 愛知県地域医療支援センター運営委員会〔3/29(火)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

柵木会長より、地域枠医師に推奨すべき診療科に、総合診療科が追加されることとなったと報告された。平成28年度入学の地域枠医師数は、32人となると説明され、来年、初の地域枠医師が誕生することに伴い、赴任調整スケジュール等を作成したと報告された。その他、専門医制度のプログラムのチェックについては、地域医療センター運営協議会の役割であることを明記することが決定されたと説明された。

2 4. 愛知県医療審議会 5 事業等推進部会〔3/24(木)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

山本副会長より、小児救命救急センターを指定するための設置要綱がなかったため設置要綱を制定し、承認されたと説明された。また、あいち小児保健医療総合センターを小児救命救急センターに指定することが承認され、医師派遣等推進事業に係る医師派遣については、地域医療再生事業で継続することが承認されたと報告された。地域医療支援病院の実績状況については、一宮市立市民病院は逆紹介率が達成しておらず、名古屋市立東部医療センターは紹介率が要件を満たして

いないため、改善計画が提出されており、今後見守っていくこととなったと説明された。

25. 公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団 平成27年度第3回評議員会 [3/29(火)] について

(公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団：あいち健康プラザ)

山本副会長より、第1号議案の評議員の選任については任期満了によるものであると説明され、第2号議案の常勤役員の報酬月額等の改定については、5%の減額となったと報告された。

**26. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会 [3/28(月)] について
(東海北陸厚生局主催：中産連ビル新館)**

伊藤副会長より、訪問診療を行っている医療機関及び女性内科の医療機関について説明された。また、在宅医療のみを実施する医療機関に係る保険医療機関の指定の取扱についての文言の中に「設備、人員等の体制を備えていること。」とあり、具体的にどのようなことか質問したところ、基準はないとの返答であったと説明された。

**27. 平成27年度第2回愛知腎臓財団理事会 [3/24(木)] について
(公財)愛知腎臓財団主催：名古屋国際ホテル)**

横井副会長より、平成28年度事業計画について、腎臓病患者登録事業等を引き続き行っていくことについて審議した。現在、県内の腎移植待機者は約1,500人であると報告され、藤田保健衛生大学、第二赤十字病院、掖済会病院、陶生病院、小牧市民病院が腎移植で功績のあったことにより、表彰されることが決定していると説明された。また、調査・研究助成事業において、慢性腎臓病(CKD)対策事業では4つの専門部会で調査・研究を推進することが説明された。

28. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち第27回理事会 [3/31(木)] について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：501会議室)

城(義)理事より、平成28年度の事業計画では、メンタルヘルス対策事業が新しく加わったと説明された。また、平成28年度の予算では、特定健診手数料682円を650円としたため、扱い件数26万件、全体として1,000万円の収入減とし、メンタルヘルス事業では3,500名、250万円の収入を見込んだ。正味財産では特定保健指導用教材の在庫を処分したことにより400万円の減少となったと説明された。

**29. 保険医療機関の指導に関する打合会 [4/11(月)] について
(東海北陸厚生局主催：5階医師連盟会議室)**

檜尾理事より、出席者について説明された。平成 27 年度の指導実施結果について東海北陸厚生局より報告を受けたと説明され、平成 28 年度の保険医療機関の指導については意見交換を行ったと報告された。また、個別指導等対象者への連絡は、従来より若干余裕を持って連絡するよう見直すこととなったと報告された。

3 0. 平成 28 年度愛知県看護功労者表彰選考会議 [3/23(水)] について

(愛知県主催：東大手庁舎)

大輪理事より候補者の推薦状況、推薦基準の説明をされ、基準に沿って 40 名の候補者を推薦したと報告された。

3 1. 平成 27 年度第 2 回愛知県食育推進会議 [3/23(水)] について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

伊藤(富)理事より、「あいち食育いきいきプラン 2020」(案)についての説明の後、賛成多数で同プランが承認されたと報告された。

3 2. 平成 27 年度愛知県子ども・子育て会議 [3/25(金)] について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

伊藤(富)理事より、「あいち はぐみんプラン 2015-2019」の推進に関する重点的な取組についての説明後、H28 年度事業予算、保育士等の人材確保、私立幼稚園等の新制度移行などに関する質疑応答、意見交換が活発に行われたと報告された。

3 3. 第 4 回地域包括ケア団地モデル検討会議 [3/29(火)] について

(愛知県主催：春日井市役所)

野田理事より、今回はまとめの会議であったと説明され、今後は春日井市に連絡推進会議を設置し、これまでの議論を踏まえて平成 28 年以降の事業を進めることとなったと報告された。また、愛知県からは地域包括ケア団地モデル事業に関連した平成 28 年度予算について説明があり、総額 8,332,000 円で、①連絡推進会議設置、②居場所の設置など多世代交流、③健康づくりリーダー、食改を活用した健康づくり、④相談窓口設置などの事業を計画していると説明された。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

3 4. 名古屋第二赤十字病院 第 42 回地域医療支援病院運営委員会 [3/28(月)] について

(名古屋第二赤十字病院主催：名古屋第二赤十字病院) (大輪理事)

大輪理事より、第 3 四半期実績について、紹介率 77.1%/逆紹介率 99.6%(紹介率は 80%に近づきつつある)、Uターン 58.2%、Jターン 31.8%、Jターン 10%(実質は 4%)であると説明され、現在、事前予約は 37.6%だが、来年度はインターネット予約などを活用して一層進めていくとの方針が示されたと説明された。また、外来患者について、1,620 名/日のうち 3~4 名は初診患者で紹介状を持つ

ていない患者であると報告された。(話題提供と併せて報告)

【その他事項について】

35. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成28年4月14日